

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1507000000												
項	01 社会福祉費							所属課名	福祉政策室												
目	01 社会福祉総務費							内線番号													
大	065 介護予防システム研究会運営事業	181	2,948	2,767	2,767	0	0	実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額									
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいいき											
小	00		2,948	0	0	0	181		節	安心して健やかにくらせる健康と福											
細	0		0	0	0	0	0		節	明るい長寿社会の実現											
										細	0										
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳													
<p>目的 高齢化がピークを迎える2015年を視野に入れた本市の介護予防施策を確立するため介護予防事業の効果等を検証し、健康及び介護予防施策の総合的施策を確立する。</p> <p>実施形態 市内の大学病院、開業医、介護事業所から専門分野の委員を選出し、介護予防事業を総合的に評価検証し、介護予防を習慣づけするための取組みについて協議する</p> <p>主な事業</p> <p>(1) 介護予防事業の効果の検証</p> <p>(2) 介護予防に関する市民意識調査の実施</p> <p>(3) 現在実施している介護予防事業プログラムの検証</p>								区分		金額		財源		款		項目		節		金額	
								8	報償費		56	国庫	15	02	02	01	034				2,948
<p>2. 根拠法令</p> <p>介護予防システム研究会(ヘルスアップ2015研究会)設置要綱</p> <p>3. 用地の状況</p> <p>4. 基本計画との関連</p> <p>5. 本年度の計画効果</p> <p>昨年度までの本研究会において、介護予防事業評価を行う上で、単に運動機能の向上だけにとどまらず、利用者の生活全般においての満足度の向上という視点で予防事業の効果を検証する事として、実際の利用者へ「継続的評価分析支援事業」調査項目に加え調査することとしている。</p> <p>本年度は、この利用者の生活満足度の調査結果を分析し、生活満足度の向上を図るための介護予防事業のあり方について検討、既存事業の効果性を高めるための議論を実施。</p> <p>また、昨年度、介護予防の必要性を実効果によって周知するために作成した「米子市の介護予防ガイド」の全戸配布における市民意識の変化の調査を実施し、今後の効果的な介護予防事業のあり方について検証する。</p> <p>【補正予算に係る事業内容詳細】</p> <p>調査対象3,000件(65歳以上 2,000件、65歳~40歳 1,000件)の介護予防に関する意識調査を実施。その後鳥取大学医学部に調査内容の分析を依頼する。</p>								9	旅費												
								11	需用費		134										
								12	役務費		1,077										
								13	委託料		1,500										
6. 財源の説明								財源内訳 国庫補助事業(10/10補助、内示済)													
								事務事業評価の反映状況													
								評価結果(充実・拡大)													
目的別																					
性質別																					